

議事録

審議会等名	平成30年度 第2回つくばみらい市図書館協議会
開催日	平成30年11月29日（木曜日）
開催場所	土浦市立図書館
出席者	出席委員 飯田博委員，飯田文夫委員，富田委員，中田委員， 小林委員，大好委員，重松委員，石塚委員，土田委員 欠席委員 直井委員 事務局 吉田教育部長（以下吉田部長），直井生涯学習課長（以下直井課長），大久保館長，広瀬館長補佐，木村司書 視察先土浦市職員 大貫副館長（副館長）
議案	（1）業務委託について （2）土浦市立図書館見学
議案概要	<p>1 視察開始 午後14時00分</p> <p>2 事務局からの事前をお願いしていた質問内容をもとに業務委託について，副館長より別紙視察資料を説明。</p> <p>（質疑等）</p> <p>大久保館長：非常勤職員から委託職員になったときの人件費について教えてください。また，来館者の市内・市外者の内訳はどうなっているのか，教えてください。</p> <p>副館長：全体の人件費の比較ですが，新図書館では人数が増えているため（人件費は）増加しています。また，委託業者に訊いた話では，業務委託等へ移行するときには，時間当たりの人件費は直営時と同じか若干上げるのが一般的とのことで，当館も直営時より若干人件費が上がっています。同じ人数で比較しても，業務委託のほうが，（人件費は）増加しています。</p> <p>市内・市外の利用ですが，新規（利用カード）登録者数はまだわかりませんが，開館時からアンケート調査を行っており，アンケートの回答者数では，市内8割（市外2割）。年齢では，10代の方が4割（中・高校生）となっています。</p> <p>直井課長：具体的な業務委託の内容を教えてください。</p> <p>副館長：土浦市立図書館 新図書館の概要の6業務区分のとおりです。利用者対応の多くを委託していて，市職員が行う業務は，レファレンス業務等，司書らしい仕事のみとなっています。ただ，</p>

	<p>実際は旧図書館からの常連の方（特に高齢の方）との人間関係が良くも悪くも構築されていることにより，市職員が対応することがあり，委託職員が以前と同じ対応していても，以前いた市非常勤職員等が対応をしないということに，想像以上にこの運営は悪いとの声があがっています。</p> <p>吉田部長：公募のプロポーザルでは，何社からの応募があったのか，教えてください。</p> <p>副館長：3社です。</p> <p>吉田部長：その3社は人材派遣業ですか？</p> <p>副館長：茨城、首都圏で図書館運営の実績のある，人材派遣業者となります。</p> <p>吉田部長：仕様書には，司書資格者は何人必要と記載したのでしょうか？</p> <p>副館長：仕様書の業務が滞りなく行える人数を配置することとしており，司書資格者は全体の半分から6割以上として，業者とは摺合せを行いました。</p> <p>吉田部長：業者の決め手は，金額ではなかったということでしょうか？</p> <p>副館長：コストではなく，総合的に，実績や提案内容から決定しました。</p> <p>吉田部長：アルカス土浦は約62億円がかかっている，図書館は内装費で11.4億円かかっていますが，別々の発注を行ったのでしょうか。</p> <p>副館長：アルカス土浦は，国土交通省で補助金のもらえる再開発施設建築物になり，民間の建物となります。図書館は，敷地は購入しましたが，その建物にテナントとして入っています。構造，柱や床等は，建物のほうに入り，そのほかの内装を図書館で発注しました。</p> <p>民間ビルを利用しているため，このビルの他の業者と同様に，駐車場についても，有料の駐車場を市で予算措置をし，2時間は無料にする等として利用していますが，市民からは，なぜ無料ではないかとの声があります。</p> <p>3 土浦市立図書館見学 視察終了 15時50分</p> <p>4 見学終了後，次回の開催予定日（2月頃）には，指定管理者制度の導入についての答申をいただくことになること申し伝える。</p>
そ の 他	傍聴人 0人

